

令和3年9月30日 行政経営改革推進本部会議

開催日時 令和3年9月30日(木) 午前9時40分から午前9時55分まで

開催場所 庁議室

出席者 辻川副市長、山本副市長、教育長、総合政策部長、総合政策部理事(経営戦略・デジタル推進担当)、危機管理監、総務部長兼法令遵守監、まちづくり協働部長、環境経済部長、健康福祉部理事(健幸都市づくり・地域共生社会推進担当)、健康福祉部総括副部長(健康福祉部長代理)、子ども未来部長、都市計画部長、技監、建設部長、建設部理事(プール整備事業担当)、上下水道部長、教育部長、教育部理事(学校教育担当)

欠席者 議会事務局長

議事概要 下記のとおり

1. 協議事項

(1) 草津市公共施設等総合管理計画の改訂について(案) 【論点整理資料、資料1、2、3、4、5】

【経営戦略課長より資料に基づき説明】

- ・今回の改訂にあたっては、計画策定(平成28年3月)以後に、国から通知(令和3年1月26日)のあった内容を追記する。(①ユニバーサルデザイン化の推進方針、②公会計(固定資産台帳)を活用した公共施設マネジメント方策)
- ・人口推計や財政状況等の基礎情報を更新するもので、人口推計は第6次草津市総合計画、財政状況は直近の決算状況を反映するとともに、財政フレームや各長寿命化計画と整合を図ったものである。(一部、総務課および財政課と調整中)
- ・施設類型ごとの管理に関する基本方針について、各所管課へ照会を行ったうえで記載内容を更新したものである。
- ・目標値については、人口一人当たりの公共建築物延床面積を現行どおり $2.6\text{m}^2/\text{人}$ (令和17年度末時点)とする。
- ・令和17年度末時点の将来予測は、 $2.7\text{m}^2/\text{人}$ となる。この主な理由は(仮称)草津市立プールの影響が大きい。当該施設は滋賀県と共同で実施するもので、特に飛び込みプールは整備費・運営費を滋賀県が負担されることから、飛び込みプール見合い分を延べ床面積から減ざると、 $2.6\text{m}^2/\text{人}$ の目標値を達成できると見込んでいる。
- ・今後は10月の外部委員会へ報告、議会への中間協議を経て、12月から1月の期間でパブリックコメントを実施したうえで、令和4年3月の策定・公表を目指す。

【主な質疑・意見】

- ・インフラ資産は今後、老朽化が著しい状況になっていく。各個別計画においても平準化などの計画を立てているところではあるが財政状況から計画通りの実施が難しい状況である。当該計画でも計画的な維持管理が記載されており、現状の資産を全庁的な協力体制の基、適正に維持していくための計画であるとの認識でよいか。
⇒その通りである。しかしながら、財政状況などから計画通りに実施ができないことも想定される。現状の長寿命化計画などが実態に即しているか適宜内容を見直し、優先順位を付けたうえで、適正な維持管理を行っていく必要があると考えています。
- ・プライマリーバランスの令和3年度数値について、同時期に策定している財政運営計画の記載と合わせた方がいいのではないか。

⇒プライマリーバランスの数値の違いについては、財政運営計画が直近の状況から作成されているのに
対し、当該計画では当初予算ベースの数値となっているためである。事前に数値が異なることについて、
財政課と協議済みであるが、再度、財政課と調整を行います。(財政課と協議の結果、財政運営計画
の記載に合わせる。)

2. 重要報告

(2)業務見直し工程表(スクラップロードマップ)全員協議会資料について 【資料6、7、8】

【経営戦略課長より資料に基づき説明】

- ・10月12日に開催予定である市議会全員協議会の資料で、資料6が業務見直し工程表の概要説明資料、資料7が今年度策定した項目の一覧表で、内部事務と内部事務以外に整理したもの、資料8が見直し内容を詳細に記載した個票となっている。
- ・資料8は、市民生活へ影響のある「内部事務以外」について作成したものである。
- ・関係部長については、全員協議会への出席および質疑応答の対応をお願いするものである。

【主な質疑・意見】

- ・特になし

3. その他

- ・特になし

概要作成担当	草津市 総合政策部 経営戦略課 行政経営係
電話	077-561-6544
ファックス	077-561-2489
メール	keiei@city.kusatsu.lg.jp